

三者協働空間としてのライティングラボ

江口敦子（職員）

笠谷柁（職員）

孫小涵（学生）

高橋琉（学生）

背景

ライティングの重要性

- ・大学の学びに必要なだけでなく、卒業後社会で活躍するためにも重要な力である

(関西大学ライティングHP)

- ・社会に求められる多様な能力の育成には、ライティング支援の充実による「考え、表現し、発信する力」を培う必要がある

(大学間連携共同教育推進事業 関西大学×津田塾大学 HP)

→ライティングラボの利用・促進が必要

ライティングラボの概要

ライティングラボ：関西大学教育推進部・教育開発支援センター（CTL）に設置された組織。

すべてのキャンパスに設置されており、勉学・学生生活に関わるさまざまなライティング支援を実施している。

===サポートできる分野===

- ・プレゼンテーション資料
- ・授業のレポート
- ・卒業論文、修士論文
- ・留学志望動機書
- ・ゼミ発表資料 など

※ライティングラボで非対応の分野は以下へ案内

- ・就活関係（ESなど）→キャリアセンター
- ・英語でのライティング→Miroom
- ・理数系の問題演習→学習支援室

現状・課題

①利用者が全体的に少ない（とりわけ1回目の利用）

→2022年度の利用実績 1372人（学生数全体の約5%） ライティングラボ 張先生へのインタビューより

→現状行っていること

- ・新入生ガイダンスでの案内
- ・チラシの配布 etc.

②指導教員への負担（教員自らが行う仕事が増える）

具体例

- ・ゼミで再度、基礎ゼミで扱う内容の指導をしないといけない
- ・留学生を多く抱える研究室において、ライティングを含む大学一般のサービスの周知

本発表では、初めての利用者を増やす試みを提案

理想のライティングラボ

- ・ 教員、職員、学生の三者でライティングラボを再構築
- ・ “思い”を“言葉”にできる場（TAと利用者の対話を大切にしながら）
- ・ 多言語に対応できるライティングサポートの充実



対象者：留学生・学部1年次生

留学生の課題:

- 言葉の壁：日本語以外の言語でのライティングサポート不足・利用上のコミュニケーションの不自由さ

学部1年次生の課題

- 知名度の低さ：入学直後にライティングラボの説明があるため、どのように利用するのが想像できない。

共通の課題

- 利用ハードルの高さ：ライティングラボを初めて利用することに対するハードルが高いと感じている学生が多い。

改善策（留学生に向けて）

課題：①言葉の壁・②利用のハードルが高い

①の課題に対して・・・

多言語サポートの充実:

- ライティングサポートを日本語だけでなく、英語や他の主要言語でも提供する

初回利用者向けのサポート強化:

- 院生の新入生ガイダンスやオリエンテーションでの紹介を強化する
- 初回利用者に向けたワークショップを開催する

②の課題に対して・・・

オンラインリソースの提供:

- ライティングに関するオンラインツールを提供する
→留学生が自分のペースで学ぶことができ、柔軟性UP

フィードバック文化の構築:

- ライティングラボとMiroomのTAや教員で情報共有を行う（「学生指導日記」の共有）

改善策（学部1年次生に向けて）

課題：①知名度の低さ・②利用のハードルが高い

①の課題に対して・・・

・ 周知時期の見直し

→入学直後だけでなく、授業内でレポートが出題されやすい学期の中期と中間と期末に再度周知する。

（周知場所：人が集まりやすい大講義室や凜風館）

・ 関大LMSの案内場所の変更

→サイト下部にあるライティングラボの案内を学生が目に入りやすいサイト上部に変更する

②の課題に対して・・・

・ SNS上での相談の実施

→学生が利用しやすいSNS上で相談を実施し、気軽に利用できる機会を増やす。

・ 既存のイベントの見直し

→ワンポイント講座：講義形式ではなく相談会形式にする。

2023年秋学期 申込不要・各回参加OK 毎週 30分間

ライティングラボ アカデミックスキル ワンポイント講座

ワークを楽しみながら、基本的なアカデミックスキルを身に付けることができる

アカデミックスキル コース 基本的なアカデミックスキルを学ぶコース（全10回） 学 生 生 向 け

日程	講座タイトル	講座概要
1 9/26 (火)	これらのセルフデザインを覚えよう	大学や人生の目標達成に向けたプロセスを可視化し、デザインするのを学ぼう！
2 10/3 (火)	志望理由書の書き方	ゼミ・留学・就職などで必要な志望理由書で、あなたのキャリアを適切にアピールしましょう！
3 10/10 (火)	研究計画の立て方	研究をしっかりと進めるためのプラン、よく評価されるためのプランを立てよう！
4 10/17 (火)	先行研究の整理法	がんばって読んだ先行研究に埋まってしまう！どうやって整理するの？
5 10/24 (火)	学術論文の構成と読み解き方	論文の決まり事やスムーズに読む工夫を学ぼう！
6 10/31 (火)	クリエイティブライティング	読書を書いた文章作成の際、多角的視点を持ち込んで文章を磨き上げよう
7 11/7 (火)	生成AIを用いた文章改善	ChatGPTやBingなどは驚くほど進歩していますが、AIであなたの生産性を高めることができますか？
8 11/14 (火)	インタビュー調査	相手も楽しめるインタビュー調査のコツを掴みましょう
9 11/21 (火)	アンケート調査	せっかくの努力と時間を無駄にしないために適切な質問の作り方を学んでいきましょう！
10 11/28 (火)	文献の量的分析	論文・判例・記事などの文献研究でも、客観的な情報を定量的に示せる研究方法があります！

まとめ

ライティングの利活用・促進のためには、学生にとって利用しやすい環境を整える必要がある。

- ・ライティング支援の対応言語の拡充
- ・初回利用促進のための周知方法の改善
- ・他のライティングサポート機関（Miroom）との情報共有・連携

今後の展望

- ・ 部署間・ 教員との連携：現在はライティングラボしかライティングサービスを行っていないが、かつてMiroomで行っていた日本語以外のサービスを復活させる
- ・ チューターの人手確保と人材育成（外国語に対応可能なチューター）：積極的に留学生を募集していく
- 利用がくすぶっているライティングラボを学生・教員・職員の三者が協働して再構築する！

参考文献・インタビュー

- ・ 関西大学ライティングラボHP <https://www.kansai-u.ac.jp/ctl/labo/about/index.html>
- ・ 「ライティングセンターの利用のきっかけと 継続的な利用の関連についての量的分析」西浦真喜子・小林至道・毛利美穂(関西大学教育推進部ライティングラボ) <https://www.kansai-u.ac.jp/ctl/labo/useful/pdf/presentation/11/presentation.pdf>
- ・ 津田塾大学ライティングセンターHP <https://twc.tsuda.ac.jp/about/index.html>
- ・ 大学間連携共同教育推進事業 関西大学×津田塾大学 〈考え、表現し、発信する力〉を培うライティング/キャリア支援 HP <https://twc.tsuda.ac.jp/renkeigp/writing/center-tsuda.html>
- ・ 教育推進部特別任用助教 張曉紅先生 2023年12月7日
- ・ 神宮司健太さん（関西大学職員）2023年12月7日